

現行プラン

多文化共生推進に関する基本的な考え方

1. 基本目標

- 外国人住民一人ひとりが持つ力を十分に発揮でき、地域のさらなる活性化につながる多文化共生社会を目指す。

2. 多文化共生社会を推進する意義

- (1) 地域の活性化
- (2) 住民の異文化理解力の向上
- (3) ユニバーサルデザインの地域づくりの推進
- (4) NPO・NGOと協働した地域づくりの推進

多文化共生施策の方向性

1. 「言葉の壁」を低くする(コミュニケーション支援)

- (1) 地域における情報の多言語化
  - ・多言語化、漢字にふりがなをつける

- (2) 日本語および日本社会についての学習機会の提供
  - ・日本語や日本社会についての学習機会の提供
  - ・日本語学習等の情報提供

2. 「生活上の障害」を取り除く(生活支援)

- (3) 安心して働ける環境の整備
  - ・職業訓練の推進
  - ・労働関係制度の情報提供

- (4) 教育環境の整備
  - ・外国人児童生徒への語学指導、母語等による学習サポート
  - ・教員への研修
  - ・多文化共生の視点に立った国際理解教育の推進
  - ・学校での受け入れ体制の整備
  - ・外国人学校の法的地位の明確化

- (5) 安心して利用できる保健・医療の整備
  - ・社会保障等の情報提供
  - ・外国語対応が可能な医療機関の情報提供

- (6) 災害時への対応
  - ・外国人住民への防災啓発、訓練参加の促進
  - ・災害時の外国人住民支援体制の整備
  - ・災害時外国人サポーターの養成

- (7) 生活安全における支援の充実
  - ・防犯啓発活動および交通安全教育の実施

3. 「心の溝」を埋める(多文化共生の地域づくり)

- (8) 地域社会に対する意識啓発
  - ・多文化共生の意識づくりための啓発
  - ・相互理解促進のための交流の場づくり

- (9) 外国人の自立と社会参画
  - ・さまざまな主体との連携・協働による地域活動への参加促進

骨子案

多文化共生推進に関する基本的な考え方

1. 基本目標

- 国籍や民族などの異なる人々が、お互いを認め合い、県民一人ひとりが持つ力を十分に発揮でき、地域のさらなる活性化につながる多文化共生社会を目指す。

2. 多文化共生社会を推進する意義

- (1) 地域の活性化
- (2) 住民の異文化理解力や国際感覚の向上
- (3) ユニバーサルデザインの地域づくりの推進
- (4) 市民活動団体と協働した地域づくりの推進
- (5) 県民の人権意識の高揚

多文化共生施策の方向性 ~推進に向けての10の施策~

(注) ☆は現行プランにはない取組(すでに取り組まれているものも含む)

1. ころろが通じるコミュニケーション支援

- (1) 地域における情報の多言語化
  - ☆多言語に加え、「やさしい日本語」や漢字にふりがなをつけるなど理解しやすい表現の活用
  - ☆外国人相談員等の配置および研修

- (2) 日本語および日本社会についての学習機会の提供
  - ・日本語や日本社会についての学習機会の提供
  - ・日本語学習等の情報提供
  - ☆日本語教室と行政との連携

2. 安心して暮らせる生活支援

- (3) 安心して働ける・暮らせる環境整備
  - ・労働関係制度の情報提供
  - ・職業訓練の推進
  - ☆適正雇用や多文化共生の啓発
  - ☆技能実習生と地域との交流
  - ☆賃貸住宅等への入居しやすい環境づくり

- (4) 教育環境の整備
  - ・外国人児童生徒への語学指導、母語等による学習サポート
  - ・教員への研修
  - ・多文化共生社会に対応する国際理解教育の推進
  - ☆進学支援
  - ・学校での受け入れ体制の整備
  - ・外国人学校の法的地位の明確化
  - ☆日本語指導等に取り組む市民活動団体等との連携

- (5) 安心して利用できる保健・医療・福祉体制の整備
  - ・社会保障等の情報提供
  - ・外国語対応が可能な医療機関の情報提供
  - ☆医療機関の多言語通訳ネットワークの整備
  - ☆福祉との連携

- (6) 災害時への対応
  - ・外国人住民への防災啓発、訓練参加の促進
  - ・災害時の外国人住民支援体制の整備
  - ・災害時外国人サポーターの養成

- (7) 生活安全における支援の充実
  - ・防犯啓発活動および交通安全教育の実施

3. 活力ある多文化共生の地域づくり

- (8) 地域社会に対する意識啓発
  - ・多文化共生の意識づくりための啓発
  - ・相互理解促進のための交流の場づくり
  - ☆国際感覚の育成
  - ☆人権尊重の理解促進

- (9) 外国人の自立と社会参画
  - ☆多言語に加え、「やさしい日本語」や漢字にふりがなをつけるなど理解しやすい表現の活用(再掲)
  - ☆外国人住民の持つ多様な文化や言語などを通じた社会参画の促進

- (10) ☆多様性を活かした地域づくり
  - ☆外国人住民が持つ語学力や知識などの多様性が地域の活性化やグローバル化などに活かされる環境づくり。